

# Windows Meをご使用の方へ

C79225011

本書は、Microsoft® Windows® Millennium Edition (以降WindowsMe) をお使いになる場合の使用方法や注意事項などを記載しています。本機に添付の『ユーザーズマニュアル』はWindows98、WindowsNT4.0またはWindows2000を使用することを前提に記述されています。このためWindowsMeで本機をお使いになる場合、使用方法などが一部異なります。本書と『ユーザーズマニュアル』をよくお読みの上、WindowsMeを使用してください。  
本書に記載がない事項に関しては、『ユーザーズマニュアル』に記載されているWindows98に関する記載をWindowsMeと読み替えてください。

# 目次

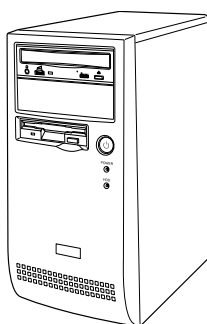
使い始める前の準備 .....	3
梱包品の確認 .....	3
添付ソフトウェアの概要 .....	4
使い始める前の注意事項 .....	6
WindowsMeのセットアップ .....	7
WindowsMeの終了と電源の切り方 .....	11
リセット .....	11
WindowsMeでの使い方 .....	12
コントロールパネルの表示 .....	12
サウンド機能 .....	12
省電力機能 .....	13
解像度の再設定 .....	13
HDDの領域設定について .....	14
「CABS」フォルダについて .....	14
WindowsMeの再インストール .....	15
インストールの準備 .....	15
インストールの順番 .....	16
インストール時の注意 .....	17
基本MS-DOS領域のフォーマット .....	18
WindowsMeのインストール .....	19
デバイスドライバのインストール .....	21
各種ドライバのインストール .....	23
そのほかの注意事項 .....	24
HDD領域の変更を行う場合の注意事項 .....	24
BIOSのアップデートについて .....	24

# 使い始める前の準備

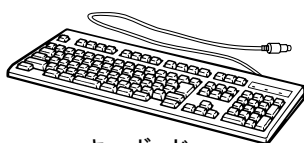
## 梱包品の確認

本機をお使いになる前に、梱包品がそろっていることを確認します。万一、不足や不良がございましたら、お買い求めいただきました販売店までご連絡ください。

### 梱包品



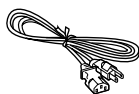
コンピュータ本体



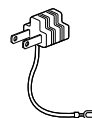
キーボード



マウス



電源コード



電源プラグ変換アダプタ

### ディスク \*1

EPSONドライバCD

マウスドライバCD \*2

ユーティリティCD

リカバリCD-ROM

リカバリCD-ROMセットアップ起動ディスク

### マニュアル

WindowsMeをご使用の方へ(本書)

ユーザーズマニュアル

VirusScan for Windowsをご使用の前に

サポートと保守サービスのご案内

クイックスタートガイド

ほか

\*1 一部のドライバディスクは、添付されていません。セットアップ時にバックアップディスクを作成します。

\*2 コードレスキーボード/マウスを購入された場合には、添付されません。

## 添付ソフトウェアの概要

本機に標準で添付されているソフトウェアは次のとおりです。購入時の仕様によっては、このほかにも添付されているソフトウェアがあります。

### 記号の見方

#### < インストール状態 >



: 内蔵HDDにインストールされています。




: インストールされていません。必要に応じてインストールしてください。

#### < 添付状態 >




: ディスクが添付されています。



: バックアップディスクの作成が必要です。  
 p.9「バックアップディスクの作成」

## WindowsMeインストールモデル

### WindowsMe

 『WindowsMeクイックスタートガイド』



### WindowsMe起動用プログラム

(リカバリCD-ROMセットアップ起動ディスク)

WindowsMeの再インストール時に使用します。



### ディスプレイドライバ

Windowsを高解像度・多色で表示するためのデバイスドライバです。

ビデオカード搭載モデルを購入された場合は、ビデオカードに添付の取扱説明書をご覧ください。



### サウンドドライバ

音を鳴らしたり、録音するためのデバイスドライバです。



### マウスドライバ

ホイール付きマウスを使用するためのドライバです。



### ネットワークドライバ

ネットワーク機能を使用するためのデバイスドライバです。



### 3モードFDDドライバ

1.25MBフォーマットのFDを読み書きするためのデバイスドライバです。



### VirusScan for Windows

最新マクロウイルスに対応し、ウイルス駆除もできる高機能なウイルス対策プログラムです。

 『VirusScan for Windowsをご使用前に』



### Adobe Acrobat Reader

様々なアプリケーションソフトで作成した書類のデザインやレイアウトをそのまま再現するPDFファイルの表示やプリントができるソフトウェアです。



### マニュアル (PDFファイル)

「ユーザーズマニュアル」が、コンピュータ画面上でいつでも見られるようにPDF化されています。



## 使い始める前の注意事項

### COAラベル

購入時のコンピュータ本体には、『WindowsMe Certificate of Authenticityラベル (以降COAラベル)』が貼付されています。『COAラベル』には、「Product Key」が記載されています。「Product Key」は、Windowsの再インストール時に使用します。



コンピュータから『COAラベル』を絶対にはがさないようにしてください。万一紛失された場合、『COAラベル』の再発行はできません。

COAラベル  
形状が異なる場合があります。



Product Key

### デバイスドライバ インストール時の 注意

デバイスドライバのインストール時や周辺機器の接続時などに「WindowsMe CD-ROM」を要求されることがありますが、コンピュータに添付の「リカバリ CD-ROM」をセットせずに、ファイル名に次のように入力します。

C:¥WINDOWS¥OPTIONS¥CABS

(「¥WINDOWS¥OPTIONS¥CABS」フォルダがCドライブにある場合)

## WindowsMeのセットアップ

コンピュータが届いてから初めて電源を入れたときには、Windowsが起動後、自動的に「WindowsMeセットアップ」が起動します。これは、初めて電源を入れたときに1度だけ起動するソフトウェアです。画面に表示されるメッセージに従って、対話式で簡単に実行できます。

WindowsMeインストールモデルのセットアップは、次の手順で行います。

1

電源を入れた後、しばらくすると自動的に「WindowsMeセットアップ」が実行されます。セットアップ作業の流れは次のとおりです。画面の指示に従って実行してください。

### Microsoft Windowsへようこそ

↓ セットアップを続行するには、[ 次へ ] をクリックします。

### 使用許諾契約書に同意

↓ 画面に表示された契約内容に同意するかしないかを設定します。  
「同意しません」を選択するとWindowsのセットアップが中止されます。

### 設定が完了しました

↓ Windowsが正常にインストールされました。[ 完了 ] をクリックし、セットアップを続けます。

### お知らせの確認


↓ 本機をお使いになる前に知っておいていただきたい内容が表示されます。必ずお読みください。全て読み終わった後 [ OK ] をクリックします。





## バックアップディスクの作成

本機にインストールされているソフトウェアのバックアップディスクを作成します。


 p.9「バックアップディスクの作成」

2 WindowsMeのデスクトップが表示されます。これでWindowsMeのセットアップは終了です。

3 WindowsMeセットアップ終了後に、次の作業が必要です。

### WindowsMe起動ディスクの作成

MS-DOS領域をフォーマットする場合やWindowsMeがHDDから起動しなくなった場合に使用するディスクを作成します。必ず作成してください。


 p.10「起動ディスクの作成」

### ネットワークへの接続

ネットワーク機能を使用する場合は、ネットワークへの接続を行います。接続を行う際は、ネットワークに関する情報が必要です。ネットワーク管理者の指示に従ってください。

### FAXモデムの設定( FAXモデムカード装着時のみ )

FAXモデムカードを装着している場合は、インターネットへの接続が行えるようにFAXモデムの設定を行います。

 FAXモデムに添付のマニュアル

### VirusScan for Windowsのインストール

本機のHDDには、VirusScan for Windowsはインストールされていません。VirusScan for Windowsをインストールします。

 『VirusScan for Windowsをご使用の前に』

以降は、添付の『クイックスタートガイド』や『Windowsのヘルプ』をご覧になりWindowsを使用してください。

## バックアップ ディスクの作成

本機のHDDに登録されている各種ソフトウェアの一部は、ディスクで添付されていません。これらのソフトウェアは、バックアップディスクを作成する必要があります。バックアップディスクは「バックアップFD作成ユーティリティ」で作成します。



制限

バックアップディスクを作成しないと、ソフトウェアを再インストールすることができません。必ず作成してください。  
バックアップディスクを作成する前に、HDDをフォーマットしてしまうと、バックアップディスクは作成できません。

次のプログラムのバックアップディスクを作成します。フォーマット済みのFDを必要枚数用意してください。

ディスクセット名	必要なFDの枚数
3モードFDDドライバディスク	1枚
マニュアルディスク	3枚


購入時の仕様によっては、これらのディスク以外にもバックアップディスクの作成が必要な場合があります。「バックアップFD作成ユーティリティ」画面に表示されるすべてのディスクのバックアップディスクを作成してください。



参考

バックアップディスクをあとから作成するにはWindowsMeのセットアップ作業中に、ディスクを作成しない場合は、あとから作成することもできます。バックアップディスクの作成は、「スタート」-「プログラム」-「アクセサリ」-「システムツール」-「バックアップFD作成ユーティリティ」で行います。

バックアップディスクの作成は、次の手順で行います。

- 1 バックアップFD作成ユーティリティを実行すると「作成するディスクセットの選択」が表示されます。
- 2 画面に表示されているディスクセットの中から作成したいディスクセットをクリックして「次へ」をクリックすると、バックアップディスクの作成が始まります。画面の指示に従ってバックアップディスクを作成します。
- 3 1つのディスクセットの作成が終わったら、同様に次のディスクセットを作成します。作成したディスクには必ずディスク名を明記したラベルを貼り、ライトプロテクトして大切に保管してください。  
 『ユーザーズマニュアル』-「フロッピーディスクドライブ (FDD) を使う」-「ライトプロテクト(書き込み禁止)」

## 起動ディスクの作成


WindowsMe起動ディスクは、次のような場合に使用します。


- MS-DOS領域をフォーマットする場合
- WindowsMeがHDDから起動しなくなった場合
- HDDの領域変更をする場合



WindowsMe起動ディスクを作成しないとWindowsMeの再インストール時に、HDDのフォーマットを行うことができません。必ず作成してください。

WindowsMe起動ディスクは、次の方法で作成します。あらかじめフォーマット済みのFDを1枚用意しておきます。

 『ユーザーズマニュアル』-「フロッピーディスクドライブ(FDD)を使う」-「FDのフォーマット」

- 1 [スタート]-「コントロールパネル」-「アプリケーションの追加と削除」アイコンをダブルクリックします。
- 2 「起動ディスク」タブをクリックします。
- 3 FDDにFDをセットして、[ディスクの作成]をクリックします。
- 4 「WindowsMe起動ディスク」と書いたラベルを貼り、ライトプロテクトをして保管します。  
 『ユーザーズマニュアル』-「フロッピーディスクドライブ(FDD)を使う」-「ライトプロテクト(書き込み禁止)」

## WindowsMeの終了と電源の切り方

電源を切るときは、必ずWindowsMeを終了させてから電源を切ります。

- 1 [スタート]-「Windowsの終了」をクリックします。
- 2 「Windowsの終了」画面で「終了」を選択し、[OK]をクリックします。
- 3 WindowsMeが終了し、自動的に本機の電源が切れます。
- 4 ディスプレイや、接続している周辺機器の電源を切ります。

## リセット

コンピュータの電源が入っている状態で、コンピュータを再起動する場合には、「リセット」を行います。リセットは、次のような場合に行います。

使用しているソフトウェアで指示があった場合  
プログラムがハングアップ(キーボードやマウスからの入力を受け付けず、何も反応しなくなった状態)した場合

リセットすると、メモリ上のデータは、すべて消失します。  
ハードウェアを完全に初期化する場合には、コンピュータの電源を切ってください。

### WindowsMeの リセット方法

[スタート]-「Windowsの終了」で「再起動」を選択し、[OK]をクリックします(プログラムハングアップ時は、使用できません)。

### リセットできない ときは

プログラムがハングアップしてしまい、上記の方法でリセットできなくなってしまう場合には、あわてず次のように対処します。

**Ctrl** + **Alt** + **Delete** を押してリセットする



コンピュータがリセットできないときは

コンピュータの電源スイッチを押す



コンピュータの電源が切れないときは

コンピュータの電源スイッチを5秒以上押し続ける

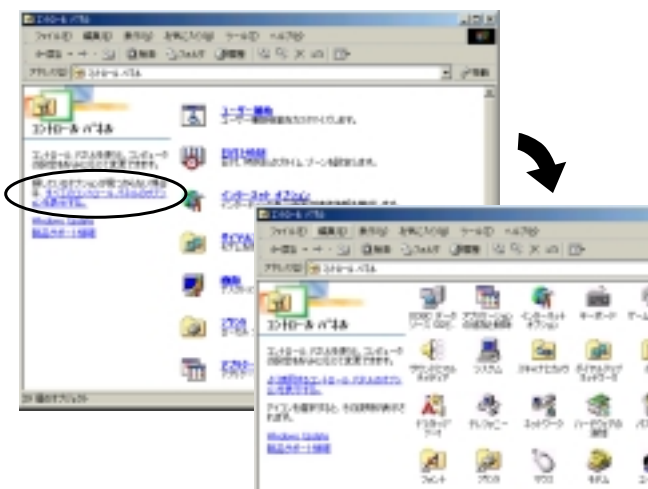
これでコンピュータの電源が切れます。

# WindowsMeでの使い方

WindowsMeインストールモデルを使用する際に知っておいていただきたい事項や使い方は、次のとおりです。

## コントロールパネルの表示

購入後初めて「コントロールパネル」を開くと、下図の左側面が表示されます。この表示は、よく使うアイコンのみを表示しています。マニュアル中に記載されている各種設定を行うときに必要なアイコンが表示されていない場合は、画面左側の「すべてのコントロールパネルのオプションを表示する」をクリックします。



## サウンド機能

サウンド機能を使用するときには、次のような制限があります。



WindowsMeインストールモデルでは、CD-ROMドライブ、CD-R/RWドライブやDVD-ROMドライブのヘッドフォンジャックは使用できません。したがって、ヘッドフォンを接続しても音声を出力することはできません。

## 省電力機能

WindowsMeでは、省電力機能を使用できます。WindowsMeでの設定が、「BIOS Setupユーティリティ」の設定より優先されます。

省電力機能の設定は、「コントロールパネル」-「電源の管理」アイコンをダブルクリックし、「電源の管理のプロパティ」で行います。

購入時の「電源設定」タブの設定値は、次のように設定されています。

- モニタの電源を切る - 15分後
- ハードディスクの電源を切る - 30分後
- システムスタンバイ - なし
- システム休止状態 - なし

WindowsMeでは、「システムスタンバイ」と「システム休止状態」を使用すると正常に復帰できないなどの不具合が発生する場合があります。「システムスタンバイ」と「システム休止状態」を使用しないことをおすすめします。また、WindowsMeを再インストールすると、「システムスタンバイ - 20分後」、「システム休止状態 - 1時間後」と設定されます。購入時の状態に戻してご使用いただくことをおすすめします。

## 解像度の再設定

WindowsMe標準のビデオ機能で表示できない解像度を選択して再起動すると、画面が乱れる、何も表示されないなどの現象が起こる場合があります。そのような場合は、WindowsをSafeモードで起動し、再設定します。Safeモードは、Windowsを基本的な設定で起動するモードです。

WindowsMeを「Safeモード」で起動する方法は、次のとおりです。

- 1 コンピュータの電源を切り、20秒程放置したあと、電源を入れます。
- 2 電源を入れた直後に **Ctrl** を押し、そのまま離さずにしばらく押し続けます。
- 3 「Microsoft Windows Millennium Startup Menu」が表示されたら、「3.Safe Mode」を選択し、**Enter** を押します。

## HDDの領域設定について

本機のHDD領域は、出荷時にすべての領域を「FAT32ファイルシステム」で設定しています(2台目以降も同様)。

## 「CABS」フォルダについて

Cドライブには、デバイスドライバのインストール時や、周辺機器の接続時に必要な「CABSフォルダ」があります。「CABSフォルダ」は、Cドライブの「¥WINDOWS¥OPTIONS」に登録されています。この「CABSフォルダ」は、絶対に削除しないでください。

# WindowsMeの再インストール


WindowsMeのインストール方法を説明します。


## インストールの準備

### 再インストールが必要な場合

WindowsMeの再インストールが必要なのは、次の場合です。

- 何らかの原因でWindowsMeが起動しなくなった場合
- お客様の好みに応じてデバイスドライバやソフトウェアなどをインストールしたい場合
- HDD領域の構成を変更したい場合

 p.24「HDD領域の変更を行う場合の注意事項」

 『ユーザーズマニュアル』-「HDD領域の変更」

本章のインストール手順は、購入時のシステム構成を前提にしています。ご購入後に市販の拡張カードなどを取り付けた場合には、インストール手順が異なる可能性があります。正常にインストールできない場合には、購入時のシステム構成に戻して実行してみてください。


### 必要なメディア

ソフトウェアのインストールには、次のFDとCD-ROMが必要です。

WindowsMe起動ディスク

Windowsの起動や、HDDのフォーマットに使用します。

FORMAT コマンドやFDISKコマンドが登録されています。

 p.10「起動ディスクの作成」

リカバリCD-ROMセットアップ起動ディスク

WindowsMeのインストール時に使用します。

リカバリCD-ROM

WindowsMeが登録されています。

EPSONドライバCD-ROM


各種デバイスドライバが登録されているCD-ROMです。

マウスドライバCD-ROM

マウスドライバが登録されているCD-ROMです。

3モードFDDドライバディスク

3モードFDDドライバが登録されているFDです。

 p.9「バックアップディスクの作成」

ユーティリティCD-ROM

VirusScan for WindowsとAdobe Acrobat Readerが登録されているCD-ROMです。


使用するオプション類に必要な各種ドライバディスク

必要なドライバディスクは、お使いのモデルによって異なります。


お使いになるデバイスドライバやソフトウェアがWindowsMeに対応していることを必ず確認してから使用してください。

## インストールの順番


ソフトウェアのインストールは次の順番で行います。

基本MS-DOS領域のフォーマット (  p.18 )




WindowsMeのインストール (  p.19 )




デバイスドライバのインストール (  p.21 )




Adobe Acrobat Readerのインストール  
(  『VirusScan for Windowsをご使用の前に』 )



VirusScan for Windowsのインストール  
(  『VirusScan for Windowsをご使用の前に』 )



各種ドライバのインストール (  p.23 )

## インストール時の注意

インストールを始める前に、下記の点を確認してください。



弊社製以外のBIOSにアップデートすると、WindowsMeを再インストールすることができません。

### HDD領域のサイズ

- ・ 購入時のHDDは、FAT32ファイルシステムを使用してWindowsをインストールしてあります。HDD領域は、すべて基本MS-DOS領域(Cドライブ)に設定されています。
- ・ WindowsMeのインストールは、必ずFAT32ファイルシステムを使用してください。ファイルシステムを変更するとWindowsMeを再インストールすることができません。

### ドライブ名

本章の説明では、ドライブ構成が次のようになっているものとします。CD-ROMドライブのドライブ名は、HDD領域の数によって異なります。

Aドライブ:FDD

Cドライブ:HDD(基本MS-DOS領域)

Dドライブ:CD-ROMドライブ

### プロダクトキー


WindowsMeをインストールする際には、プロダクトキーの入力が必要です。プロダクトキーは、コンピュータに貼付されている『COAラベル』に記載されています。

### 入力文字

インストール手順中の入力文字はすべて大文字で記載してありますが、入力する際は大文字・小文字のどちらで入力してもかまいません。

### CD-ROMセットアップ起動ディスク

「リカバリCD-ROMセットアップ起動ディスク」を初めて使用するときは、ライトプロテクトをかけた状態では使用できません。ライトプロテクトを外して書き込み可能状態にしてください。

 『ユーザーズマニュアル』-「フロッピーディスクドライブ(FDD)を使う」-「ライトプロテクト(書き込み禁止)」

### WindowsMe CD-ROMを要求されたら

ドライバ類のインストール時に「WindowsMe CD-ROM」を要求されることがありますが、「リカバリCD-ROM」をセットせずに、ファイル名に次のように入力してください。

C¥WINDOWS ¥OPTIONS¥CABS

(「¥WINDOWS¥OPTIONS¥CABS」フォルダがCドライブにある場合)


## 基本MS-DOS領域のフォーマット

WindowsMeをインストールする領域(基本MS-DOS領域)をフォーマットします。必ず基本MS-DOS領域をフォーマットしてからWindowsMeをインストールしてください。



- 領域をフォーマットすると、その領域のデータはすべて消失します。必要なデータは、あらかじめバックアップを取ってからフォーマットを行ってください。
- フォーマットする前に、必ずWindowsMeのプロダクトキーを確認してください。WindowsMeをインストールする際には、プロダクトキーの入力が必要です。プロダクトキーは、コンピュータ本体に貼付されている『COAラベル』に記載されています。

バックアップディスクを作成する前にHDDをフォーマットしてしまうと、バックアップディスクを作成することができません。必ず作成してください。

 p.9「バックアップディスクの作成」


基本MS-DOS領域をフォーマットするには、FORMATコマンドを使用します。FORMATコマンドは「WindowsMe起動ディスク」に登録されています。

- 1 「WindowsMe起動ディスク」をFDDにセットして、コンピュータを起動します。
- 2 「Microsoft Windows Millennium Startup Menu」が表示されたら、「3. Start Computer without CD-ROM support」を選択して、を押します。
- 3 「キーボードのタイプを判定します。」と表示されたら、を押します。
- 4 コマンドプロンプト(A:¥>)が表示されたら、次のとおり入力して を押します。  

```
FORMAT C: ( はスペースを意味します。)
```
- 5 「…フォーマットしますか(Y/N)?」と表示されたら、を押して を押します。
- 6 フォーマットが終了すると、「ボリュームラベルを入力してください。」と表示されます。ボリュームラベルを入力して を押します。必要のない場合は、そのまま を押します。コマンドプロンプト(A:¥>)に戻り、フォーマットの処理が終了します。

# WindowsMeのインストール

WindowsMeのインストールは、次の手順で行います。

- 1 「リカバリCD-ROMセットアップ起動ディスク」をFDDにセットし、再起動またはコンピュータの電源を入れます。
- 2 「供給されているリカバリCD-ROMをドライブにセットして下さい。」と表示されたら、「リカバリCD-ROM」をCD-ROMドライブにセットして、どれかキーを押します。  
手順3の画面が表示されるまで数分かかります。
- 3 「Windowsのセットアップを開始します。フロッピードライブからフロッピーディスクを抜いてください」と表示されたら、FDを抜いてどれかキーを押します。
- 4 コンピュータが再起動し、自動的に「WindowsMeセットアップ」が実行されます。
- 5 ファイルのコピーが終了すると、再びコンピュータが再起動します。
- 6 コンピュータが再起動したら、各項目の設定をします。
  - ユーザー情報  
名前を必ず入力します。
  - 使用許諾契約書  
画面に表示された契約内容に同意するかしないかを設定します。  
「同意しない」を選択するとWindowsのセットアップが中止されます。
  - プロダクトキー  
『COAラベル』に記載されている「ProductKey」を入力します。
- 7 「Windows Millennium Editionセットアップの完了」と表示されます。[完了]をクリックすると、Windowsが自動的に再起動します。  
接続しているディスプレイによっては、Windowsの再起動後に「新しいハードウェアの追加ウィザード」画面が表示されます。ディスプレイに添付されているディスクがある場合は、ディスクを使用してデバイスドライバのインストールを行います。  
 ディスプレイに添付のマニュアル

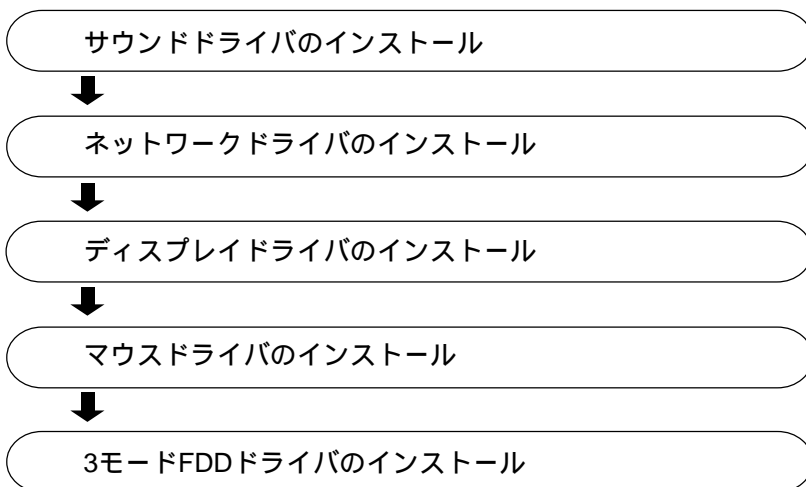
- 8 「Windowsパスワードの入力」画面が表示されたら、任意の「ユーザー名」を設定します。  
「ユーザー名」の初期設定は、「エプソンPCユーザー」です。「ユーザー名」は、WindowsMeをインストール後でも変更することができます。
- 9 システムの設定が終了すると、Windowsが自動的に再起動します。  
これでWindowsMeのインストールは終了です。

インタラクティブ トレーニングのインストールと実行 WindowsMeの詳しい使い方がデスクトップ上でいつでも見られるように、「インタラクティブトレーニング」をインストールします。  
インタラクティブトレーニングのインストールは、次の手順で行います。

- 1 [スタート]-「ファイル名を指定して実行」をクリックします。
- 2 「名前」に次のように入力します。  
C:¥STBI¥SETUP.EXE
- 3 「よろこそ」画面が表示されたら、[次へ]をクリックします。
- 4 「セットアップが完了しました・・・」と表示されたら、[完了]をクリックします。  
これでインタラクティブトレーニングのインストールは終了です。  
「インタラクティブトレーニング」を実行するには、[スタート]-「プログラム」-「アクセサリ」-「インタラクティブトレーニング」をクリックします。

## デバイスドライバのインストール

WindowsMeのインストール後に、各デバイスドライバのインストールが必要です。本機では、次の順番で各デバイスドライバのインストールを行います。



デバイスドライバのインストールには、「WindowsMe専用ドライバ<sup>\*1</sup>」と「Windows98用ドライバ<sup>\*2</sup>」を使用します。

<sup>\*1</sup> WindowsMe専用ドライバ  
WindowsMeインストールモデル用のデバイスドライバです。

<sup>\*2</sup> Windows98用ドライバ  
Windows98インストールモデル用のデバイスドライバです。

本機で使用するデバイスドライバは、次のとおりです。

ドライバ名	使用するデバイスドライバの種類
サウンドドライバ	Windows98用ドライバ
ネットワークドライバ	Windows98用ドライバ
ディスプレイドライバ	Windows98用ドライバ <sup>*3</sup>
マウスドライバ	WindowsMe専用ドライバ
3モードFDDドライバ	WindowsMe専用ドライバ

<sup>\*3</sup> ビデオカード搭載モデルでは、ビデオカードに添付のドライバを使用します。

インストール方法 次の場所のインストール手順を参照してデバイスドライバのインストールを行ってください。

サウンドドライバ	『ユーザーズマニュアル』-「ソフトウェアの再インストール」-「Windows98のインストール」
ネットワークドライバ	下記「ネットワークドライバのインストール方法」
ディスプレイドライバ	『ユーザーズマニュアル』-「ソフトウェアの再インストール」-「Windows98のインストール」
マウスドライバ	『ユーザーズマニュアル』-「ソフトウェアの再インストール」-「Windows98のインストール」
3モードFDDドライバ	『ユーザーズマニュアル』-「ソフトウェアの再インストール」-「Windows98のインストール」

#### ネットワークドライバのインストール方法

- 1 「EPSONドライバCD」をCD-ROMドライブにセットします。
- 2 [スタート]-「設定」-「コントロールパネル」をクリックします。
- 3 「システム」アイコンをダブルクリックします。
- 4 「デバイスマネージャ」タブをクリックします。
- 5 「ネットワークアダプタ」をダブルクリックします。
- 6 「3Com 3C920 Integrated Fast Ethernet Controller (3C905C-TX Compatible)」をダブルクリックします。
- 7 「ドライバ」タブをクリックし、「ドライバの更新」をクリックします。
- 8 「デバイスドライバの更新ウィザード」画面で「ドライバの場所を指定する」にチェックを付けて「次へ」をクリックします。
- 9 「特定の場所にあるすべてのドライバの一覧を表示し...」にチェックを付けて「次へ」をクリックします。
- 10 「デバイスの選択」画面で「3Com 3C920 Integrated Fast Ethernet Controller(3C905C-TX Compatible)」を選択し、「ディスク使用」をクリックします。

- 11 「ディスクからインストール」画面で「製造元ファイルコピー元」に次のように入力して[ OK ]をクリックします。  
D:¥LAN
- 12 続けて「デバイスの選択」画面で[ OK ]をクリックします。
- 13 「デバイス用のドライバファイルの検索」と表示されたら[ 次へ ]をクリックします。
- 14 「...インストールされました。」と表示されたら[ 完了 ]をクリックします。
- 15 「システム設定の変更」画面で「...今すぐ再起動しますか?」と表示されたら[ はい ]をクリックします。  
Windowsが再起動したら、ネットワークドライバのインストールは終了です。

## 各種ドライバのインストール



お使いのモデルや装着している周辺機器によっては、オプション類のデバイスドライバをインストールする必要があります。オプション類に添付のマニュアルをご覧ください。必要に応じてドライバのインストールを行ってください。

# その他の注意事項

## HDD領域の変更を行う場合の注意事項

FAT32ファイルシステムでHDD領域の変更を行う場合は、『ユーザーズマニュアル』-「HDD領域の変更」を参照してください。「HDD領域の変更」手順中の「起動方法(WindowsMeの場合)」は、次のとおりです。

次の方法で起動し、コマンドプロンプトを表示させます。

- 1 「WindowsMe起動ディスク」をFDDにセットして、WindowsMeを起動させます。
- 2 「Microsoft Windows Millennium Startup Menu」が表示されたら、「3.Start Computer Without CD-ROM Support」を選択して  を押します。
- 3 「キーボードのタイプを判定します。」と表示されたら、 を押します。
- 4 コマンドプロンプト( A:¥> )と表示されます。

## BIOSのアップデートについて



制限

弊社製以外のBIOSをアップデートすると、WindowsMeを再インストールすることができません。



再生紙使用